

愉快的男子校の伝統は変わらず

●自立したさまざまな「個」の力を集めて!

今朝の読売新聞埼玉地域版に「浦和高校」の話題が二つ掲載されていました。一つは特集『いま学校は』シリーズの5回目で、「経済界担うトッププランナー 木村恵司さん(三菱地所会長、67歳)」でした。



◆思考力ついた世界史の授業

高校時代のさまざまな経験は、自身の会社経営にも影響を与えていると思う。(略)。学校に行くのは楽しかった。印象深いのは世界史の授業。担当教諭は詰め込み教育が嫌いで、「年号よりその時代の裏話を教えるから、自分の頭でいろいろ考えてみる。受験勉強したいやつは自分でやれ」と言われた。秦の始皇帝の逸話や第1次世界大戦の勝因の話などは今も覚えている。授業中に必ず「君はどう思う?」と質問が飛んできた。知識を詰め込むのではなく、自分で考える習慣をたたき込まれた。

社長になった時、上がってくる報告について、議論が足りないと感じれば担当者や議論を尽くし、自分が納得するまで考えて決断するように心がけた。変化の速い時代、「昔からこうしています」という説明は通用しない。部下には、「マニュアル自体が古くなっていないか」と疑うことや、知識やノウハウよりも知恵やイノベーション(革新)が大切だと常々言っている。

◇ ◇

浦高の教諭は、受験勉強のことは強く言わなかったが、相談にはよく乗ってくれた。志望校や将来の進路への考えを伝えると、「失敗は糧となる。リスクを負って挑戦してみろ」と背中を押してくれた。将来は経済界に進みたいと言うと、「お前だけで何かできる甘い世界じゃないぞ」と諭された。その言葉は胸に刺さり、自立したさまざまな「個」の力を集めて大きな力を発揮させる、今の自分の経営の原点になった。

これからの社会ではいっそう、多様な人材が求められる。高校生はまだ若い。自分を型にはめてしまうことなく、いろいろな可能性に挑戦すべきだ。やりたいことは、簡単に見つからないかもしれないが、世の中の事象や事実を謙虚に受け止めた上で自分の考え、これだと思ふ道へ向け、存分にチャレンジしてほしい。【読売新聞、4月18日】

* *

木村さんは、1970年に東大経済学部を卒業し、民間の自由な雰囲気と、全国で不動産開発を手がけようとしていた点などに魅力を感じて三菱地所に入社したと経歴の中に書かれていました。

さて、この浦高特集も今回で終了です。前回の4回目は、日本ラグビー協会専務理事の矢部達三さん(70歳)でした。54年前に浦高ラグビー部が全国大会初出場を果たした時のメンバーの一人からは、「高校時代に何か一つでもいい、ぜひとも全力で『高い壁』に向かって挑戦してほしい」とのメッセージがありました。さて、次の話題もエールです。

* *

●「少なくとも三兎を追え…」を出版!

もう一つの話は、関根郁夫県教育長(前浦和高校校長)が出版された『少なくとも三兎を追え 私の県立浦和高校物語』(さきたま出版会、税別1,500円)です。埼玉新聞にはさらに詳しい記事がありますので…。



* *

◆生徒、教職員にエール 「浦高物語」を出版

関根郁夫県教育長が教員と校長として通算10年間勤めた県立浦和高校の生徒と教職員の奮闘、高校教育の在り方への思いなどを書いた「少なくとも三兎(さんと)を追え 私の県立浦和高校物語」(A5判、248ページ)が14日、さきたま出版会(さいたま市浦和区)から発刊された。関根教育長は「全国の高校で頑張っている生徒や教職員へのエールになれば」と話している。(砂生敏一)

「校長が自校のことを書いた本は全国的に少ない。高校の生の姿、現場を広く知ってもらうことも必要ではないか」と、浦高校長時代(2009年4月~13年3月)から出版に向けて準備を進めてきた。これまでの講話や式辞などを出版用にまとめたり、印象深いエピソードなども掘り起こした。

「三兎」とは、浦高校長として初めての入学式と始業式で生徒に強調したことで、勉強と部活と学校行事を指す。浦高は「愉快的男子校」と評し、「少なくとも三兎を追う方がワクワクして愉快。受験勉強だけで大学に入った者は社会では通用しない。三兎を追う学校づくりを目指してきた」という。

同書は5章で構成され、1章の「守」を1学期、2章の「破」を2学期、3章の「離」を3学期にたとえ、生徒の挑戦や可能性に温かいまなざしを送っている。4章は校長の仕事から見た浦高、5章は校長の道楽から見える浦高となっている。頑張った生徒や部などをたたえるため、はがきに手書きでメッセージを書いて贈る「ハガキ表彰状」についても紹介。これまで2万人を越す生徒に贈ったという。

「少なくとも三兎を追え 私の県立浦和高校物語」は1冊1,500円(税別)。注文や販売に関する問い合わせは、さきたま出版会(電話048-822-1223)へ。【埼玉新聞、4月18日】